

# 未来への 遺産

VOL.70



1993年の道祖神祭り それから15年、みんな健やかに成長したのだろう。

## 小田井の 道祖神祭り



わら馬は村の年配者が丁寧に作る  
本年は1月27日(日)に実施

「今日は道祖神のおまつりだ。みんな仲良く健やかに、交通事故のないように、みんなでお参りいたしましょう」  
こうした掛け声とともに、小さな子どもたちが、自分の背丈の倍もあるワラ馬を引き、区内を練り歩いて、お札を家々に授けるのが、小田井の道祖神祭りである。家内安全、無病息災、交通安全などが、村の辻にある道祖神に祈られる。

かつて小田井には、初午にあわせてわら馬を作り、ねじと呼ばれるモチを入れた小俵をつけた馬を幼児が引き、稲の豊作を祈って道祖神にお参りする風習があった。これを昭和46年に復活させたのが、今日の小田井の道祖神祭りである。

そもそも道祖神とは、路傍の神で、集落の境や村の中心、村内と村外の境界や道の辻、三叉路などにも石碑や石像の形態で祀られ、村の守り神、子孫繁栄、あるいは交通安全の神として信仰されている。

道祖神は、全国的に広く分布するが、特に関東、甲信越に多い。安曇野の道祖神はよく知られるところである。また、松尾芭蕉の奥の細道の序文にも登場してくる。

### 企画展 佐久の遺跡“お宝大集合!”

1月26日(土)~2月11日(月) 入場無料

御代田町の人口(1月1日現在)

●人口 14,284人(先月比-33) 男 7,141人 女 7,143人  
●世帯数 5,567世帯(先月比-25) ●外国人登録者数 821人

みよた広報 やまゆり ●発行/御代田町 〒389-0292 長野県北佐久郡御代田町大字御代田2464-2 ☎0267-32-3111



みよた広報やまゆりは、環境保全のため、大豆油インキを使用しています。